北海道雪氷ニューズレター

No.33 2009年6月12日発行

(社)日本雪氷学会北海道支部

—— 内容——

- 1. 北海道支部 2009年度研究発表会のお知らせ
- 2. 北海道支部 設立50周年記念行事の実施
- 3. 雪氷学会北海道支部規約の改定
- 4. 北海道支部 2009年度役員
- 5. 雪氷研究大会(2009・札幌)のお知らせ

1. 北海道支部 2009 年度研究発表会のお知らせ

2009 年度日本雪氷学会北海道支部研究発表会を以下の通り開催しますのでお集まりください。

学会員以外の方の参加も歓迎です。参加費は無料です。

日 時: 2009年6月23日(火)9:25~18:05

場 所: 北海道大学 学術交流会館 第1会議室

札幌市北区北8条西5丁目(北大正門から入るとすぐ左手です)

地下鉄、JR札幌駅から徒歩7分

9:25-9:30 開会挨拶 山田知充 支部長

発表者は主著者、〇は主著者以外の発表者

Session I (吹雪・防雪林) 9:30~11:00 座長:大槻政哉 (雪研スノーイーターズ)

9:30-9:45 「2008年2月長沼吹雪災害から学ぶ」

丹治和博(日本気象協会北海道支社)・竹内政夫(NPO 雪氷ネットワーク)

9:45-10:00 「吹き止め柵に発生する吹きだまりの風洞実験による再現性について」

山崎貴志・牧野正敏・高松茂(寒地土木研究所)

10:00-10:15 「屋根の雪庇を防止する格子フェンスの効果(2008-2009年冬期)」

川村文芳(北海道開発技術センター)・竹内政夫(NPO 雪氷ネットワーク)

10:15-10:30 「吹雪時に人間が感じる視程と視程計や吹雪計による計測値との関係」

武知洋太・松澤勝・中村浩(寒地土木研究所)

10:30-10:45 「寒さの害の一形態としての針葉樹類の幹の日焼け・樹皮剥がれについて」

斎藤新一郎(北海道開発技術センター)

10:45-11:00 「一般国道 12 号岩見沢市岡山地区における道路防雪林の植栽経過、現況および向後の対策について」

阿部正明(北海道開発技術センター)・岸梅有祐(北海道開発局)

斎藤新一郎(北海道開発技術センター)

~ 休憩 10 分 ~

Session II (雪崩) 11:10~12:10 座長:今西伸行(ドーコン)

11:10-11:25 「すり抜け雪崩と点発生乾雪表層雪崩 (スラフ)」

竹内政夫 (NPO 雪氷ネットワーク)

11:25-11:40 「すり抜け雪崩と点発生乾雪表層雪崩(スラフ)を分ける雪の安息角」

成田英器・竹内政夫 (NPO 雪氷ネットワーク)

11:40-11:55 「2009 年 3 月羊蹄山雪崩積雪調査について - 積雪観測結果と気象からの考察--」

中村一樹・中林宏典(日本気象協会北海道支社)・秋田谷英次(NPO 雪氷ネットワーク/北の生活館)

11:55-12:10 「2009 年 2 月にニトヌプリで発生した雪崩の調査報告」 山野井克己 (森林総研北海道支所)・杉山慎 (北大低温研) 大西人史・高橋学察 (雪崩事故防止研究会)・中村一樹 (日本気象協会北海道支社)

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ 昼 食 (12:10 ~ 13:15) ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

Session III (積雪·着雪·雪渓) 13:15~14:15 座長:八久保晶弘(北見工業大学)

13:15-13:30 「樹冠による降雪遮断量の評価」

久野友靖 (北大環境科学院)・兒玉裕二・中井太郎・石川信敬 (北大低温研)

13:30-13:45 「地中レーダー (GPR) による知床峠の積雪観測(2009年)」 木下陽介・高橋修平(北見工業大学)・浜名裕司(石川島建材工業)

13:45-14:00 「架空電線の捻れ剛性を模擬した電線サンプルによる着雪観測」

久保雅弘・○藤井敬太郎(北海道電力総合研究所)・高橋忠大(ジェイ・パワーシステムズ)

14:00-14:15 「大雪山『雪壁雪渓』の変動」 高橋修平・亀田貴雄・榎本浩之(北見工業大学)

Session IV (生活・ハイドレート・氷河・海氷) 14:15~15:30 座長:高橋修平(北見工業大学)

14:15-14:30 「冬季の公園における雪上活動の呼吸循環応答」 須田力(北方圏体育スポーツ研究会)・愛甲哲也(北大農学研究科)・中村佳子(公園ねっとわーく) 大友雅子(札幌市)

14:30-14:45 「ガスハイドレート生成時のゲストガス同位体分別 ~バイカル湖の天然ガスハイドレートの例~」 八久保晶弘・小関貴弘・中畑良紹・坂上寛敏・南尚嗣・庄子仁(北見工業大学) 0.Khlystov (Limnological Institute, SB RAS)

14:45-15:00 「2008 年アラスカ・オーロラピークにおける氷河流動測定・氷厚探査」 福田武博(北大環境科学院)・杉山慎・的場澄人(北大低温研)・白岩孝行(総合地球環境学研究所)

15:00-15:15 「マッコール氷河における降雪及び融解,再凍結の考察」 日下稜・高橋修平(北見工業大学)

15:15-15:30 「知床半島ウトロを中心としたオホーツク海南西部における海氷勢力と沿岸の気象条件」 小杉知史・高橋修平・堀彰(北見工業大学)

~ 休憩 15 分 ~

Session V (剪断強度) 15:45~16:30 座長:山野井克己(森林総研北海道支所)

15:45-16:00 「自然積雪でのベーン試験器とシアフレームの剪断強度測定比較」 大場亜紀・日下稜・高橋修平(北見工業大学)

16:00-16:15 「ベーンの回転速度と剪断強度およびプッシュゲージの直径と硬度との関係」 横山博之・松澤勝・松下拓樹・布施浩司・坂瀬修 (寒地土木研究所)

16:15-16:30 「あられを含む積雪の剪断強度の時間変化について」 松下拓樹・松澤勝 (寒地土木研究所)

Session Ⅵ (道路) 16:30~18:00 座長:松澤勝 (寒地土木研究所)

16:30-16:45 「光学センサーを用いた路面凍結検知計開発の研究」 ヌアスムグリ アリマス・高橋修平(北見工業大学)

16:45-17:00 「精糖残渣 (ライムケーキ) を活用した凍結路面対策に関する研究」 高橋尚人・徳永ロベルト (寒地土木研究所)・舟橋誠 (北海道開発局) 河端淳一 (NPO 北海道産業技術支援協会)

17:00-17:15 「路面のすべり抵抗値を用いた冬期道路の性能評価手法の開発について」 徳永ロベルト・高橋尚人・浅野基樹 (寒地土木研究所)

17:15-17:30 「凍結防止剤の事前散布効果に関する基礎的考察」 宮本修司・徳永ロベルト・高橋尚人・熊谷卓士 (寒地土木研究所) 17:30-17:45 「大きくなる気候変動と冬期道路管理」

石本敬志·松岡直基(日本気象協会北海道支社)

17:45-18:00 「道路法面の小段が持つ全層雪崩抑止効果の評価モデル」

松澤勝・横山博之・松下拓樹・坂瀬修(寒地土木研究所)

18:00-18:05 「北海道の雪氷」への投稿について 担当理事

当日のプログラムと発表要旨は以下のサイトでご覧になれます(各自印刷の上、当日持参してください)。

http://www.seppyo.org/hokkaido/Report/conference/2009

発表者の方へ:

- 発表時間は一人あたり講演12分、質疑応答3分の計15分です。
- 申込みの際に頂いた要旨はプログラムと共に支部ホームページに掲載中です。
- 研究発表の内容は支部機関誌「北海道の雪氷」に掲載します。7月23日(木)までに論文原稿の提出をお願い致します。
- 〇 機関誌「北海道の雪氷」は電子出版となり、支部ホームページ上で一般にも公開されます。なお、著作権や所属機関の規則等の理由で論文掲載に支障がある場合には事務局までお問合せ下さい。

2. 北海道支部 設立50周年記念行事の実施

日 時:2009年5月12日(火)

場所:北大学術交流会館小講堂(支部総会・式典) ファカルティハウス・エンレイソウ(祝賀会)

プログラム:13:30-14:30 支部総会(北大学術交流会館小講堂)

14:30-15:00 第1回理事会(同上)

15:15-15:45 支部設立50周年式典(同上)

16:00-18:00 支部設立50周年記念講演会(同上) (講師: 古川義純、阿部幹雄の両氏)

18:30-20:30 祝賀会(ファカルティハウス・エンレイソウ)

3. 雪氷学会北海道支部規約の改定 = 北海道支部の理事・幹事体制の見直しについて=

〔趣旨〕 支部長 山田知充

社団法人日本雪氷学会北海道支部の的確かつ効率的経営と運営の透明化のため、支部役員のうち、幹事を廃止して、 運営は理事によって執行される体制に移行します。

〔理由〕

現在、支部活動に関する重要事項は理事会で決定され、それに則って幹事長が支部長と相談しつつ、幹事を束ねて支部活動の実務を支え、諸事業を実施しています。しかし、現体制では支部の運営に対する直接の責任は幹事にはなく、 当然のことながら理事にあるため、支部運営の責任を取るべき者と実施する者が乖離する結果を招いています。

また、支部の運営に携わる理事と幹事は、支部会員数(~230 名)に比して多数(~40 名)に上ることになります。

そのため各人に付託された支部運営の責任範囲がぼやけ、動きの良い熱心な一部の役員に負担が掛かり易い傾向にあります。加えて、限られた支部会員の人員から40 名にも及ぶ会員を役員に選ぶと、任期満了に伴う交代要員を探すのにやや困難な状況となっているのが現状です。

もし、役員の人数を適正規模にすれば、次々と交代できるだけの人材が北海道支部会員の中に常にプールされること となり、同じ人材が長期にわたって運営を担当しなくてはならない事態が回避されることが期待できます。

そこで、役員の任期に関し、任期の長期化を防ぎつつ、実際的な人事の運用をはかれるように、支部活動を支えるに必要十分な数の理事を選任して理事会を構成し、理事会で決定した事業計画を事業毎に決められた担当理事が企画し、事業予算を決め、調整し、実施し、支出し、決算に責任を負う体制に改定します。この改定は、5月に幕張で開催された日本雪氷学会理事会で承認されたため、平成21年6月1日から執行開始します。

[新規程·新旧対照表]

新規程と新旧対照表は、それぞれ、以下のサイトでご覧いただけます。

http://www.seppyo.org/hokkaido/poster/2009new.pdf http://www.seppyo.org/hokkaido/poster/2009taiou.pdf インターネット環境をご利用できない方で、新規程との新旧対照表を入手希望される場合、事務局までご連絡くだされば郵送いたします。

4. 北海道支部 2009年度役員

5月12日に開催された総会で雪氷学会北海道支部規約の改定に伴って、北海道支部の理事・幹事体制の見直しを協議した結果、2009年度の役員が次の通り承認されました。

2009年度(社)日本雪氷学会 北海道支部役員名簿

2009年度(位)日本当		文即仅只有得	
職名	氏 名	所 属	
理事 (支部長)	山田 知充	NPO 法人 雪氷ネットワーク	
理事 (事務局)	石井 吉之	北海道大学低温科学研究所	新任
理事 (事務局)	松澤 勝	(独)土木研究所 寒地土木研究所寒地道路研究グループ	新任
理事 (事務局)	荒川 逸人	野外科学(株)	新任
理事(事務局)	杉山 慎	北海道大学低温科学研究所	新任
理事(事務局)	飯塚 芳徳	北海道大学低温科学研究所	新任
理事(広報)	澤柿 教伸	北海道大学大学院地球環境科学研究院	新任
理事(広報)	外塚信	(株)ネクスコ・エンジニアリング北海道	新任
理事(事業)	榎本 浩之	北見工業大学	新任
理事 (事業)	久保 雅弘	北海道電力株式会社 総合研究所	
理事(事業)	武田 一夫	帯広畜産大学地域環境学研究部門	
理事(事業)	苫米地 司	北海道工業大学空間創造学部建築学科	新任
理事 (事業)	深見 浩司	北海道立地質研究所	新任
理事(事業)	古川 義純	北海道大学低温科学研究所	
理事(社会貢献)	尾関 俊浩	北海道教育大学札幌校	新任
理事(社会貢献)	山田 高嗣	札幌第一高等学校	新任
監事	松岡 直基	日本気象協会北海道支社	
監事	竹内 政夫	NPO 法人 雪氷ネットワーク	新任
評議員	青田 昌秋	北海道立オホーツク流氷科学センター	
評議員	石本 敬志	(財)日本気象協会北海道支社	新任
評議員	伊東 敏幸	北海道工業大学空間創造学部建築学科	新任
評議員	金田 安弘	(社)北海道開発技術センター	新任
評議員	兒玉 裕二	北海道大学低温科学研究所	新任
評議員	斎藤 有司	(株)ドーコン	
評議員	星博之	北海道総合政策部地域づくり支援局	
評議員	上垣内 修	札幌管区気象台技術部	÷ 1
評議員	須田 力	北方圏体育・スポーツ研究会	新任
評議員	高橋 公浩	北海道開発局開発監理部開発調整課	+r /-r
評議員	高橋 修平	北見工業大学社会環境工学科	新任
評議員	東海林明雄幅口 堅二	北海道教育大学名誉教授 北海道旅客鉄道㈱工務部	新任
評議員 評議員	平松 和彦	北海道旅谷鉄道 株工務部	新任
評議員 評議員	三日市宏展	北海坦厄川東高等学校 札幌市建設局雪対策室	利1士
評議員	見延 勲英	代既印建設局当対東至 (財)北海道道路管理技術センター	新任
評議員	大型 烈英 大作 裕	北海道教育大学名誉教授	利江
評議員	藪 正樹	北海道電力(株)土木部	
評議員	山野井克己	(独)森林総合研究所北海道支所寒地環境保全研究グループ	新任
顧問	秋田谷英次	北の生活館館長	49111
顧問	小島 賢治	北海道大学名誉教授	
顧問	佐伯 浩	北海道大学総長	
顧問	佐伯 浩 前 晋爾	北海道大学名誉教授・旭川高専名誉教授	
顧問	若濱 五郎	北海道大学名誉教授	

5. 雪氷研究大会(2009・札幌)のお知らせ

《 雪氷研究大会 (2009 · 札幌) 》

期 間: 2009年9月30日(水)~10月3日(土)

会 場:北海道大学 学術交流会館 札幌市北区北8条西5丁目(北大正門から入るとすぐ左手です)

主 催: (社) 日本雪氷学会・日本雪工学会

研究発表登録および予稿原稿送付期間:7月7日正午~7月22日正午(代行登録7月15日必着)

申込先・方法など詳細は、学会誌「雪氷」5 月号(Vol.71, No.3)、もしくは大会ホームページ

(http://www.seppyo.org/jcsir2009/) をご覧下さい。

(社) 日本雪氷学会 北海道支部 (HP アドレス: http://www.seppyo.org/~hokkaido/)

事務局: 〒060-0819 札幌市北区北19条西8丁目 北海道大学低温科学研究所

Tel: 011-706-5583 Fax: 011-706-7142 E-mail: nsdkanji@wwwgeo.ees.hokudai.ac.jp

ニューズレター連絡先: 〒003-0005 札幌市白石区東札幌 5条4丁目 3番 20号

(株) ネクスコ·エンジニアリング北海道 外塚信 (ニューズレター担当理事) Tel: 011-842-3469 Fax: 011-842-3274